ユーザーマニュアル

SyncMaster S23A700D

色と外観は製品によって異なる場合があり、製品の仕様は性能の向上のために予告無く変更される場合があります。

BN46-00106C-05

ご使用になる前に

著作権について

このマニュアルの内容は、品質向上のために予告なく変更される場合があります。

SAMSUNG ロゴおよび SyncMaster ロゴは、Samsung Electronics の登録商標です。

Microsoft、Windows および Windows NT は、Microsoft Corporation の登録商標です。

VESA、DPM および DDC は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。

本製品は日本国内用として製造、販売しています。日本国外で使用された場合、当社は責任を負い兼ねます。また、技術相談や、アフターサービスなども国外では行っておりませんのでご注意ください。

本製品は一般OA用として設計・製造されています。一般OA用以外の用途で使用される場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外となることがありますのでご注意ください。

このマニュアルで使用されるアイコン

	以下の図はあくまでも参考であり、実際の状況とは異なる場合があります。

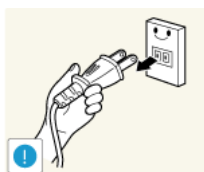
安全面での予防措置に使用される記号

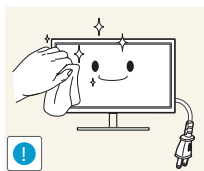
警告	指示に従わない場合には、重傷または死亡事故の原因となることがあります。
注意	指示に従わない場合には、ケガまたは物損事故の原因となることがあります。
	禁止行為を示しています。
	順守すべき行為を示しています。

お手入れに関する注意事項

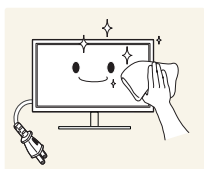
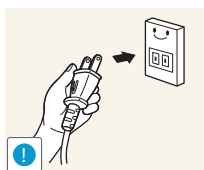
クリーニング

高度 LCD のパネルおよび外装はキズが付きやすいため、清掃の際はご注意ください。

清掃は、次の手順で行ってください。

1. モニターと PC の電源をオフにします。
2. モニターから電源コードを外します。

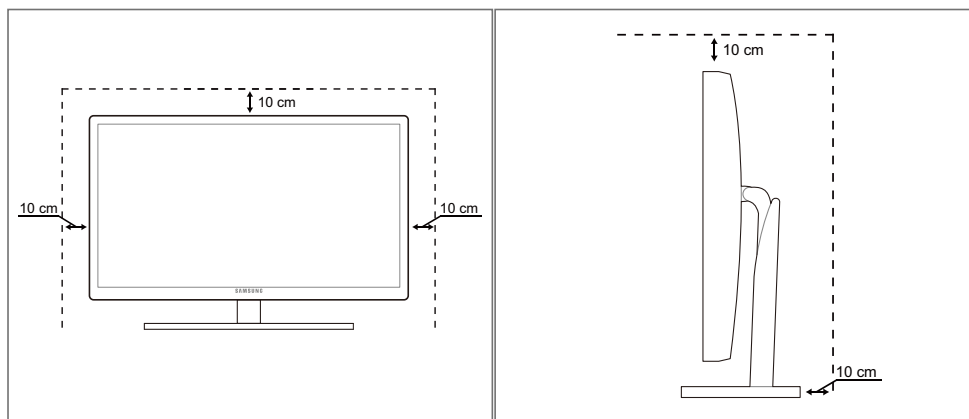
電源コードはプラグ部分を持ち、濡れた手でコードに触れないでください。感電の原因となることがあります。

3. 清潔で柔らかい乾いた布でモニターを拭きます。

- アルコール、溶剤または界面活性剤を含む洗浄剤をモニターに使用しないでください。

- 製品に水や洗浄剤を直接かけないでください。

4. 柔らかい乾いた布を水で濡らし、しっかりと絞ってから、モニターの外装を清掃します。

5. 製品の清掃が終わったら、電源コードを製品に接続します。
6. モニターと PC の電源をオンにします。

設置場所の安全確保

- 換気のために、製品とその他の物体（たとえば壁）との間には必要な距離をとってください。内部温度の上昇により、火災、感電または製品の故障の原因となることがあります。

外観は製品のモデルによって異なる場合があります。

保管時の注意

超音波加湿器を近くで使用している場合、光沢のあるモデルの表面に白いしみが発生する場合があります。

モニター内部の清掃が必要な場合は、Samsung カスタマー サービス センター（77 ページ）までお問い合わせください。（別途作業費がかかります）

安全にお使いいただくために

電気に関する注意事項

以下の図はあくまでも参考であり、実際の状況とは異なる場合があります。

警告

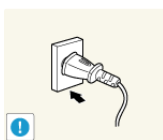
破損した電源コードまたはプラグ、あるいはがたつきのある電源ソケットを使用しないでください。

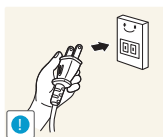
- 感電または火災の原因となることがあります。

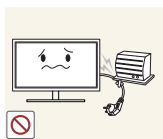
同じ電源ソケットに多数の製品の電源プラグを接続しないでください。

- ソケットが過熱し火災が発生することがあります。

濡れた手で電源プラグに触れないでください。

- 感電の原因となることがあります。

電源プラグはグラグラしないよう最後まで差し込んでください。

- しっかりと接続していない場合、火災の原因となることがあります。

電源プラグは、アースされた電源ソケットに接続してください (絶縁クラス 1 の機器のみ)。

- 感電またはケガの原因となることがあります。

電源コードを無理に曲げたり引っ張ったり、または重い物で電源コードを圧迫しないでください。

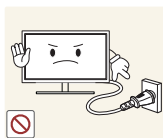
- 電源コードが破損して、感電や火災の原因となることがあります。

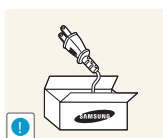
電源コードや製品を熱源の近くに置かないでください。

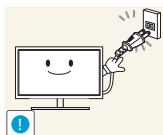
- 感電または火災の原因となることがあります。

電源プラグの先端や電源ソケットに付いたほこりなどの異物は、乾いた布を使用して取り除いてください。

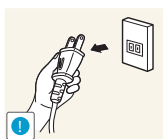
- 火災の原因となることがあります。

注意

製品の使用中に電源コードを抜かないでください。

- 感電により製品が破損することがあります。

弊社が提供する電源コードのみを使用してください。

また、同梱された電源コードを他の電気機器で使用しないでください。

電源コードは、遮るものがない場所にある電源ソケットに接続してください。

- 製品に問題が発生した場合は、電源コードを抜いて完全に電源をオフにします。

  製品の電源ボタンだけでは、電源を完全にオフにすることはできません。

電源コードを電源ソケットから抜くときは、プラグ部分を持ってください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

インストール方法

警告

ろうそく、虫除けまたはタバコを製品の上に置いたり、製品を熱源の近くに設置したりしないでください。

- 火災の原因となることがあります。

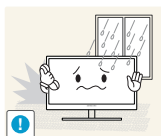
製品を本棚や壁付きクローゼットなどの換気の悪い狭い場所に設置しないでください。

- 内部温度が上昇し火災が発生することがあります。

製品梱包用のビニール袋は、お子様の手の届かないところに置いてください。

- お子様がビニール袋で窒息することがあります。

安定しないまたは振動する場所（不安定な棚、傾斜面など）に製品を設置しないでください。

- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。
- 振動の多い場所で製品を使用すると、製品が破損したり火災の原因となることがあります。

製品を車内に設置したり、ほこり、湿気（水切りなど）、油または煙にさらされる場所に設置したりしないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

製品を直射日光の当たる場所や、ストーブなどの熱源にさらされる場所に設置しないでください。

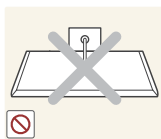
- 製品の寿命が短くなったり火災の原因となることがあります。

製品をお子様の手の届くところに設置しないでください。

- 製品が落下してお子様のケガの原因となることがあります。

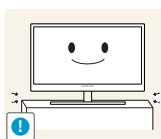
注意

製品を移動させるときは落下にご注意ください。

- 製品の故障やケガの原因となることがあります。

製品の前面を下にして置かないでください。

- 画面が破損することがあります。

製品をキャビネットや棚に設置するときには、製品の前面下側がはみ出ないようにしてください。

- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。
- 製品に合ったサイズのキャビネットや棚に設置してください。

製品を置くときは丁寧に置いてください。

- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。

通常とは異なる場所（大量の微粒子、化学物質、極端な高温または低温にさらされる場所、あるいは長期間にわたって製品を連続稼動させる必要のある空港や駅）に製品を設置した場合には、製品性能に深刻な影響を与える可能性があります。

- これらの場所に製品を設置する場合は、事前に Samsung カスタマー サービス センター（77 ページ）にご相談ください。

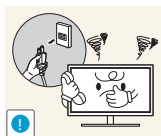
ご使用の際の注意事項

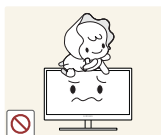
警告

製品には高電圧が使用されています。お客様ご自身で製品を分解、修理または改造しないようにしてください。

- 感電または火災の原因となることがあります。
- 修理が必要な場合は、Samsung カスタマー サービス センター（77 ページ）までお問い合わせください。

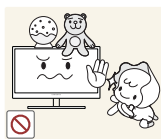
製品を移動するときは、電源スイッチをオフにして、電源ケーブルなどの接続ケーブルをすべて取り外してから移動してください。

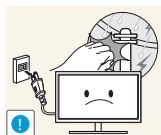
- 電源コードが破損して、火災や感電の原因となることがあります。

製品から異音、焦げくさい臭い、または煙が発生した場合は、直ちに電源コードを抜いて Samsung カスタマー サービス センター（77 ページ）までご連絡ください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

お子様が製品にぶら下がったりよじ登ったりしないようにしてください。

- 製品が落下して、お子様のケガや場合によっては重傷の原因となることがあります。

製品が落下したり外装が破損した場合は、電源をオフにし、電源コードを抜いてから、Samsung カスタマー サービス センター（77 ページ）までご連絡ください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

重い物や玩具、菓子などを製品の上に置かないでください。

- お子様がこれらの玩具や菓子を取ろうとして重い物や製品自体が落下し、重傷の原因となることがあります。

落雷や雷雨があるときは、製品の電源をオフにして電源ケーブルを抜いてください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

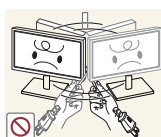
製品の上に物を落としたり、衝撃を与えないでください。

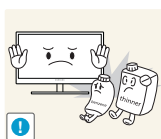
- 感電または火災の原因となることがあります。

電源コードなどのケーブルを使用して製品を引っ張らないでください。

- 電源コードが破損して、製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。

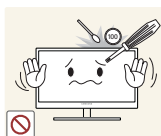
ガス漏れが発生した場合は、製品および電源プラグに触れないようにして、直ちに換気を行ってください。

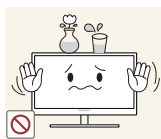
- 火花が発生して、爆発または火災の原因となることがあります。

電源コードやその他のケーブルを使用して製品を持ち上げたり引っ張ったりしないでください。

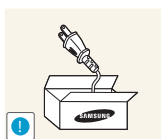
- 電源コードが破損して、製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。

可燃性のスプレーや物を製品の近くで使用したり、製品の近くに置いたりしないでください。

- 爆発または火災の原因となることがあります。

テーブルクロスやカーテンで通気口を塞がないようにしてください。

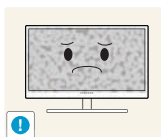
- 内部温度が上昇し火災が発生することがあります。

金属性の物（箸、硬貨、ヘアピンなど）や可燃物（紙、マッチなど）を製品の通気口やポートに入れないでください。

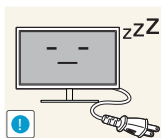
- 水や異物が製品内に入った場合は、電源をオフにし、電源コードを抜いてから、Samsung カスタマー サービス センター（77 ページ）までご連絡ください。
- 製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。

水の入った容器（花瓶、コップ、瓶など）や金属性の物を製品の上に置かないでください。

- 水や異物が製品内に入った場合は、電源をオフにし、電源コードを抜いてから、Samsung カスタマー サービス センター（77 ページ）までご連絡ください。
- 製品の故障、感電または火災の原因となることがあります。

弊社が提供する電源コードのみを使用してください。

また、同梱された電源コードを他の電気機器で使用しないでください。

- 漏電または火災の原因となることがあります。

注意

静止画像を長時間表示したまま放置すると、残像の焼き付きや欠陥画素の原因になることがあります。

- 長期間製品を使用しない場合は、省電力モードをオンにするか動画のスクリーン セーバーを設定してください。

休暇などで長期間製品を使用しない場合には、電源コードを電源ソケットから外してください。

- ほこりの堆積、過熱、感電または漏電が発生し、火災の原因となることがあります。

製品に適した解像度および周波数を使用してください。

- 視力低下の原因となることがあります。

複数の DC 電源アダプタを一緒に置かないでください。

- 火災の原因となることがあります。

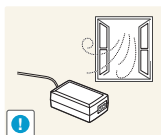
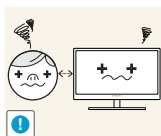
DC 電源アダプタは、ビニール袋から取り出して使用してください。

- 火災の原因となることがあります。

DC 電源デバイスの内部に水が入ったり、デバイスが濡れることのないようにしてください。

- 感電または火災の原因となることがあります。
- 屋外の雨や雪にさらされる場所で製品を使用しないでください。
- 床の清掃時に DC 電源アダプタが濡れないようにしてください。

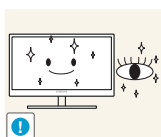
DC 電源アダプタを暖房機器の近くに置かないでください。

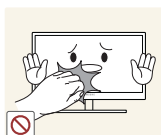
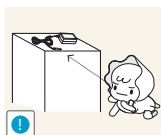
- 火災の原因となることがあります。

DC 電源アダプタは、換気のよい場所に置いてください。

画面を近すぎる位置から長期間見続けると、視力が低下することがあります。

スタンドを持ってモニターを上下逆にしたり移動させたりしないでください。

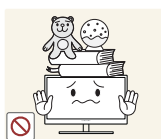
- 製品が落下して破損したり、ケガの原因となることがあります。

加湿器やコンロを製品の周辺で使用しないでください。

- 感電または火災の原因となることがあります。

製品を使用するときには、1 時間ごとに 5 分以上は目を休めるようにしてください。

- 疲れ目が緩和されます。

電源を長時間オンの状態にするとディスプレイが高温になるため、ディスプレイには触れないようにしてください。

製品で使用される細かな付属品は、お子様の手の届かないところに保管してください。

製品の角度やスタンドの高さを調整するときにはご注意ください。

- お子様の指や手が挟まれてケガをすることがあります。
- 製品を傾け過ぎると、落下してケガの原因となることがあります。

製品の上に重い物を置かないでください。

- 製品の故障やケガの原因となることがあります。

製品使用時の正しい姿勢

次の事項を守り、正しい姿勢で製品を使用するようにしてください。

- 背中を伸ばします。
- 眼は画面から 45～50cm 離し、画面を少し見下ろすようにします。
  また、画面は顔の真正面にくるようにします。
- 画面に光が反射しないように角度を調整します。
- 前腕を上腕に対して垂直に保ち、前腕が手の甲と同じ高さになるようにします。
- 肘を直角に保ちます。
- 膝を 90 度以上曲げた状態でかかとが床に着き、さらに両腕が心臓より下にくるように製品の高さを調整します。

目次

目次

目次

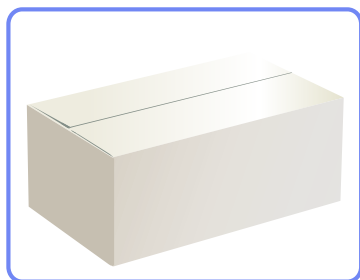
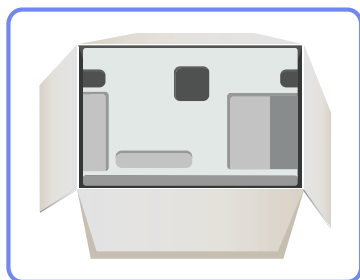
目次

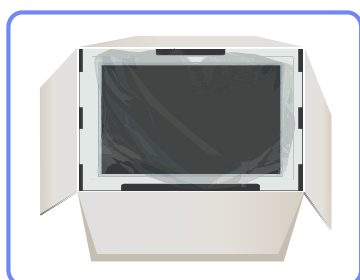
目次

索引

1.1 内容の確認

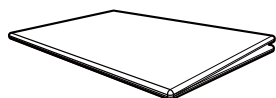
1.1.1 梱包材の取り外し

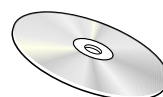
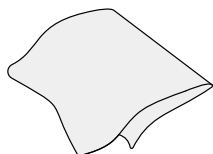
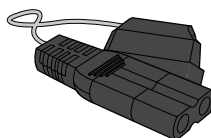
1 梱包されている箱を開きます。鋭利なものを使用して開梱する場合は製品を傷付けないようご注意ください。

2 製品から発泡スチロールを取り外します。

3 内容物を確認して、発泡スチロールとプラスチックの袋を取り外します。

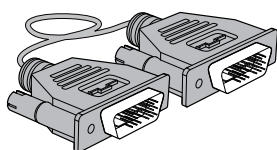
- 実際の内容物の外観は、表示とは異なる場合があります。
- この図はイメージです。

4 箱は、将来製品を移動させる時のために乾燥した場所に保管しておきます。

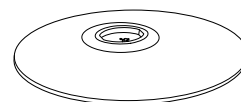
1.1.2 内容物の確認

- 不足している物がある場合は、製品を購入された販売店にお問い合わせください。
- 内容物および別売品の外観は、表示とは異なる場合があります。

付属品

クイック セットアップ ガイド

保証書
（含まれていない地域もあります）

ユーザー マニュアル

クリーニング クロス

電源ケーブル

DC 電源アダプタ

DVI デュアル ケーブル
（日本向けには含まれません。）

ワイヤ ホルダー
※日本向けには含まれません。

スタンド基部

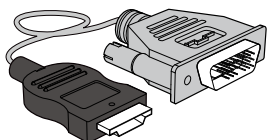
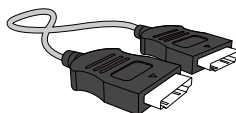
スタンド コネクタ

3D メガネおよび 3D メガネ
ユーザー マニュアル

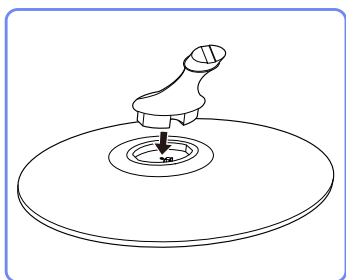
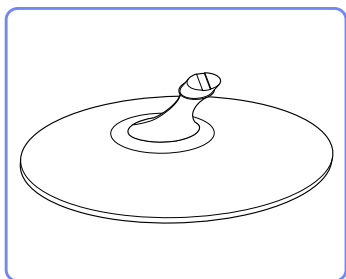
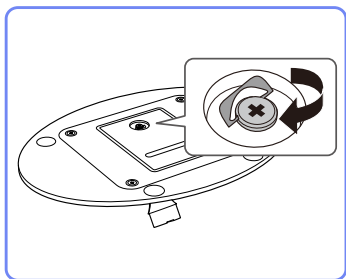
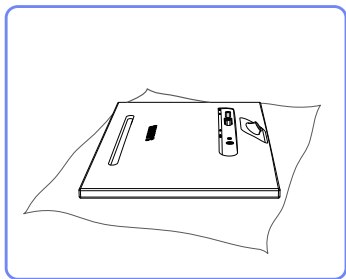
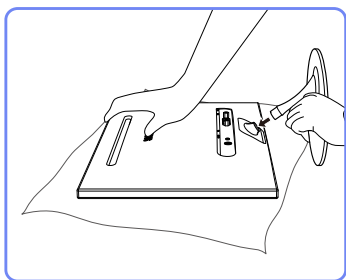
スタンド組み立てガイド

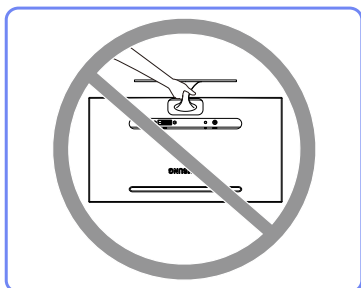
- 付属品は、販売している地域や国によって異なる場合があります。
- クリーニング クロスは光沢ブラック色の製品のみに同梱しています。

別売り品目

以下の別売品は、最寄りの小売店でご購入いただけます。

HDMI-DVI ケーブル

HDMI ケーブル

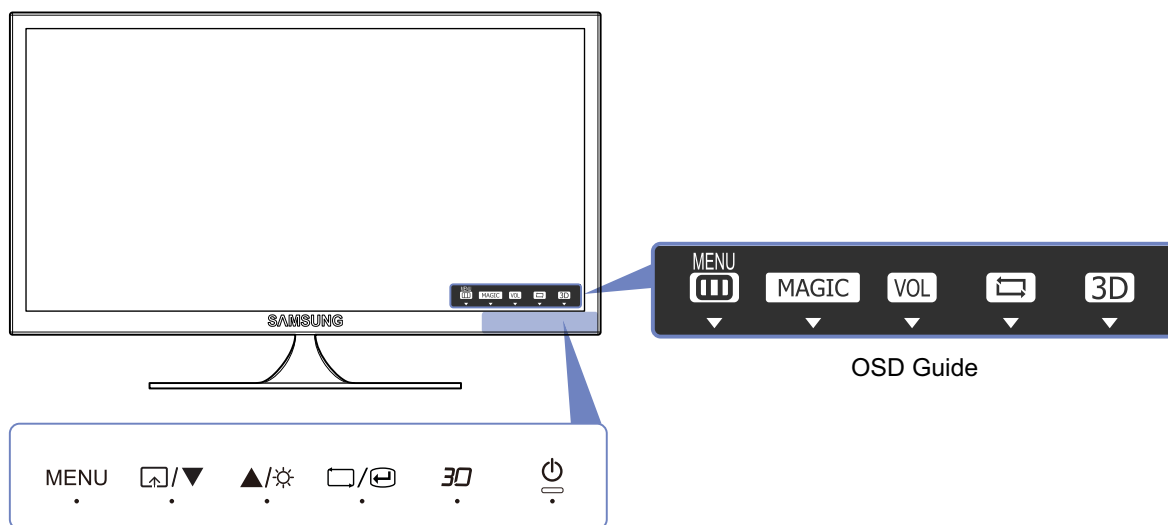
1.2 スタンドの取り付け

製品を組み立てる前に、平らで安定した場所に画面を下にして製品を置きます。

スタンド コネクタを、図に示す方向に向かってスタンドに挿入します。

スタンド コネクタがしっかりとつながっていることを確認します。

スタンド底面にある固定用ネジを回して完全に固定します。

製品を保護するために柔らかい布をテーブルの上に置き、前面が下になるように布の上に製品を置きます。

図のように製品本体を手で持ちます。組み立てたスタンドを、図の矢印の方向に押し込みます。

注意

スタンドだけを持って製品を持ち上げないでください。

1.3 部品

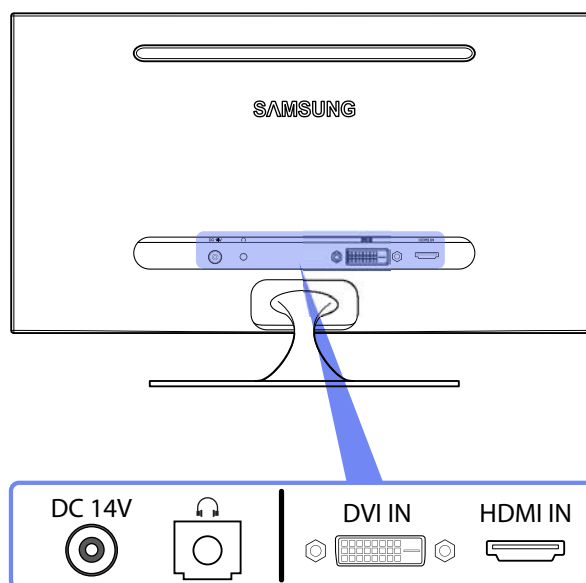
1.3.1 前面のボタンについて

部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

- これはタッチタイプのボタンです。指で軽くボタンに触れてください。
- モニター前面のボタンを押すと OSD Guide が表示されてボタンの機能が表示され、続いて押したボタンに対するメニューが表示されます。
- メニューに移動するには、モニター前面のボタンを再度押します。
- OSD Guide は、機能およびモデルによって異なることがあります。実際の製品を参照してください。

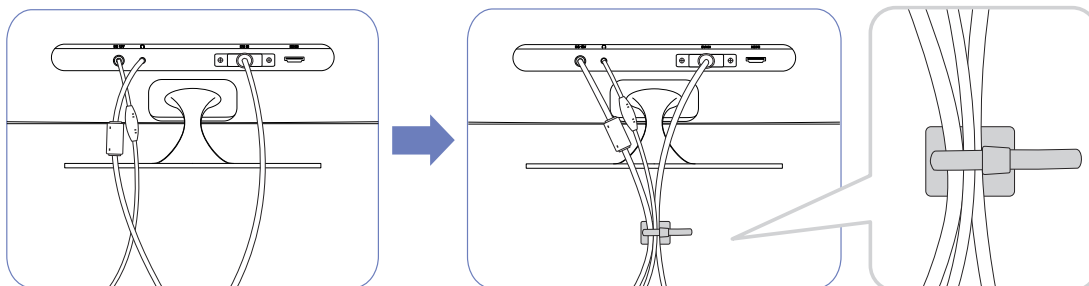
アイコン	説明
MENU	• オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューを開いたり、メニューを終了します。終了する前のメニューに戻る場合にも使用します。 • OSD 制御ロック:現在の設定を維持し、設定への意図しない変更が行われないように OSD 制御をロックします。 OSD 制御をロックするには、[MENU] ボタン を 5 秒間押したままにします。 OSD 制御のロックを解除するには、[MENU] ボタン を 5 秒間以上押したままにします。 OSD 制御がロックされている場合、 • 3D、MAGIC、明るさ、コントラスト、および インフォメーション のメニューでのみ使用できます。
⎚/▼	OSDガイドの表示中に、[⎚/▼] ボタンで、カスタマイズキー に割り当てられた機能が有効となります。 メニュー画面の表示中、このボタンは下のメニューに移動、またはオプションの設定を調整するための (-) キーとして機能します。 カスタマイズキー を設定し、[⎚/▼] を押します。以下のオプションが有効になります。 MAGIC - 画像サイズ カスタマイズキー を設定するには、セットアップとリセット → カスタマイズキー に移動し、目的のモードを選択します。
▲/☼	OSDガイドの表示中に、[▲/☼] ボタンで HDMI モードでの音量変更、または Digital モードの明るさを変更します。 メニュー画面の表示中、このボタンは上のメニューに移動、またはオプションの設定を調節するための (+) キーとして機能します。
▭/⏎	選択したメニューを確定します。 OSDガイドの表示中に、[▭/⏎] ボタンで入力ソース (HDMI/Digital) を変更できます。[▭/⏎]ボタンを押して電源をオンにするか、入力ソースを変更した場合は、変更した入力ソースを示すメッセージが画面左上に表示されます。

アイコン	説明
3D	OSDガイドの表示中に、[3D] ボタンで、3D 設定ウィンドウが開きます。
⏻	画面のオン/オフを切り替えます。 製品が正常に動作しているときには電源インジケーターが点灯します。 • 省電力機能の詳細については、"10.2 省電力" を参照してください。 • 消費電力を抑えるために、長期間製品を使用しない場合には電源コードを抜いておくことをお勧めします。

1.3.2 背面側

部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

ポート	説明
	DC 電源アダプタを接続します。
	ヘッドフォンなどのオーディオ出力デバイスを接続します。
	DVI ケーブルを使用してソース デバイスに接続します。
	HDMI ケーブルを使用してソース機器と接続します。

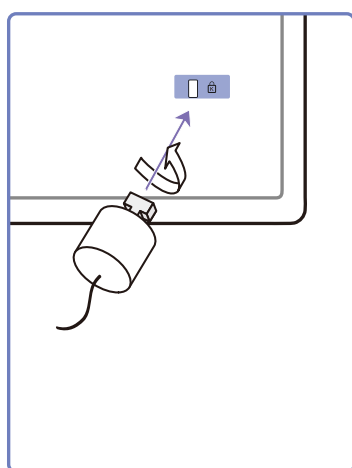
1.3.3 接続ケーブルの整理

スタンドのブラケットに付属のケーブル ホルダーを使用して、ケーブルを整理します。

部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

1.3.4 Kensington Lock 設置

盗難防止用ロックで、公共の場所でも本製品を安心してご使用いただくことができます。

ロック装置の形状およびロック方法は、メーカーによって異なります。詳細は、お使いの盗難防止用ロック装置に付属されたユーザーガイドを参照してください。

盗難防止用ロック装置のロック方法

1 盗難防止用ロック装置のケーブルを、机などの重量物に固定します。

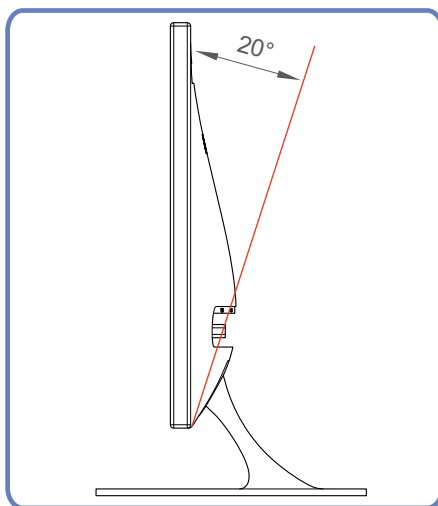
2 ケーブルの一方の端を、他方の端のループに通します。

3 ロック装置を、本製品の背面にある盗難防止用ロック装置用のスロットに挿入します。

4 ロック装置をロックします。

- 盗難防止用ロック装置は、別売です。
- 詳細は、お使いの盗難防止用ロック装置に付属されたユーザーガイドを参照してください。
- 盗難防止用ロック装置は、家電小売店やオンラインでご購入いただけます。

1.3.5 傾きの調整

部品の色および形状は、図示されているものとは異なる場合があります。仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

- モニターの傾きを調整できます。
- 製品の下部を持ち、注意して傾きを調整します。

2 3D

この機能を使用して、3D 映画などの 3D コンテンツを視聴することができます。Samsung 3D メガネ (SyncMaster 専用) を使用して、3D コンテンツを視聴することができます。

2.1 3D

- 「SyncMaster 専用 3D メガネ (モデル名: SSG-M3750CR)」は、別途ご購入いただけます。3D メガネのご購入については、製品を購入された販売店へお問い合わせください。
- 上記のモデル以外の 3D メガネは、この製品には対応していない場合があります。
- 使用しない場合、3D メガネの電源をオフにします。オンのままにしておくと、電磁寿命が短くなります。
- 最初にディスプレイ設定を行うときに、Windows デスクトップの画面設定メニューを使用して、周波数を 120Hz に変更します。
  - 3D PC ゲームをプレイするためのシステム要件

基本ビデオ信号	推奨接続方法		サポートされるオペレーティング システム	
AMD HD5000 シリーズ以上のグラフィック カードを使用する場合	DVI-D	FullHD Real 120Hz モードで画像を表示します	Windows 7 Vista	推奨
nVIDIA グラフィック カードまたは AMD HD5000 シリーズ以下のグラフィック カードなど、その他のグラフィック カード	DVI-D	**サイドバイサイド** 60Hz モードで画像を表示します	Windows 7 Vista, XP	

3D ビデオ視聴時の重要な健康および安全情報

警告.3D ビデオ機能を使用する前に、以下の安全情報をよくお読みください。

- 3D ビデオの視聴時にめまい、吐き気、頭痛などを感じる方もいます。これらの症状を感じた場合、3D ビデオの視聴を中止し、3D メガネを外して休憩してください。
- 3D ビデオを長時間視聴すると、目が疲労することがあります。目の疲労を感じた場合、3D ビデオの視聴を中止し、3D メガネを外して休憩してください。
- お子様が 3D 機能をご使用になる場合、必ず大人の方が付き添ってください。お子様に疲労、頭痛、めまい、吐き気などの症状が見られる場合、3D ビデオの視聴を中止し、休憩させてください。
- 3D メガネは、3D 画像の視聴という本来の用途以外に使用しないでください (通常のメガネ、サングラス、保護メガネなどとしては使用しないこと)。
- 動きながら 3D 機能または 3D メガネを使用しないでください。つまずきや落下などによるケガの原因となることがあります。

2.1.1 3D モード

ビデオ入力に適切なモードを選択し、3D ビデオを視聴します。

3D メガネを掛けて、最適な 3D 効果が得られる 3D モードを **2D** → **3D** から選択します。

3D の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して **映像** に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して **3D** に移動し、[□/⏎]を押します。

4 [▲/▼]を押して **3D モード** に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- **オフ** : **3D モード**機能を無効にします。
- **2D → 3D** : 2D ビデオを 3D ビデオに変換します。
- **フレーム シーケンス** : 左右の画像を各フレームに交互に表示します。
- **トップアンドボトム** : 上下の画像を互いに重ね合わせて 3D 効果を得ることができます。
- **サイドバイサイド** : 左右の画像を互いに重ね合わせて 3D 効果を得ることができます。

5 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

6 選択されたオプションが適用されます。

2.1.2 デプス

3D ビデオの立体 (3D) 効果を決定します。

このオプションは3D モードが **2D → 3D** に設定されているときのみ使用できます。

デプス の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して **映像** に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して **3D** に移動し、[□/⏎]を押します。

4 [▲/▼]を押して デプス に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

5 [▲/▼]ボタンを使用して デプス を調整します。

6 選択されたオプションが適用されます。

2.1.3 左右の切り替え

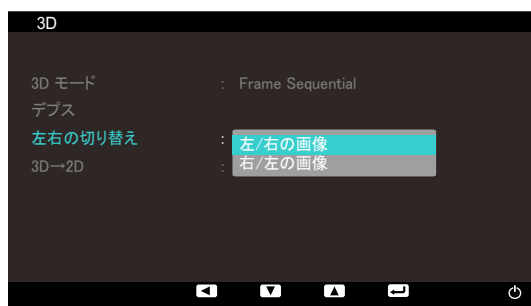
左右の画像を切り替えます。

左右の切り替え の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 映像 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して 3D に移動し、[□/⏎]を押します。

4 [▲/▼]を押して 左右の切り替え に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- 左/右の画像
- 右/左の画像

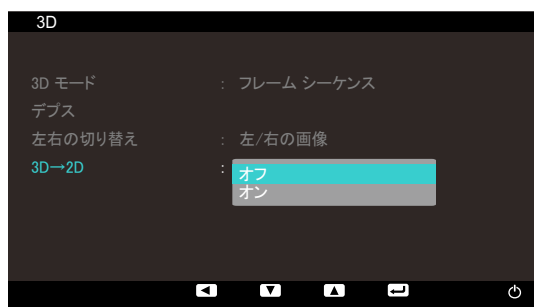
5 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

6 選択されたオプションが適用されます。

2.1.4 3D → 2D

2D 画面モードを有効にします。

3D → 2D の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。
2 [▲/▼]を押して **映像** に移動し、[□/⏎]を押します。
3 [▲/▼]を押して **3D** に移動し、[□/⏎]を押します。
4 [▲/▼]を押して **3D → 2D** に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- **オフ**
- **オン**

5 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。
6 選択されたオプションが適用されます。

2.2 標準 HDMI 互換フォーマット

下記は HDMI アソシエーションの推奨 3D フォーマットであり、サポートされております。

基本ビデオ信号	標準 HDMI 3D
1920x1080p @ 24Hz	1920x2205p @ 24Hz
1280x720p @ 60Hz	1280x1470p @ 60Hz

2.3 PC 入力 (HDMI ポート経由) でサポートされる解像度

PC 入力は、解像度 1920 x 1080 のビデオに最適化されています。解像度が 1920 x 1080 以外のビデオは、3D では正常に表示されません。また、全画面モードで視聴することはできません。

2.4 PC での 3D ゲームのプレイ

最初に、SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D) ソフトウェアをインストールします。。

SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D) は、PC で 3D ゲームをプレイできるようにするためのゲーム ドライバです。

1 モニターを PC のデフォルトのモニターに設定します。

2 CD に収録されている "SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D)" ソフトウェアをインストールします。

- 表示された指示に従ってソフトウェアをインストールします。
- または、www.tridef.com/syncmaster からソフトウェアをダウンロードします。

3 **スタート** → **すべてのプログラム** → "TriDef 3D" → に移動し、"SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D)" を選択して実行します。

4 互換性のあるゲームを追加するには、[**検索**] をクリックします。または、以下の方法で "SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D)" にゲームを追加します。

- デスクトップにあるゲームのアイコンまたは実行ファイルを "SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D)" ウィンドウにドラッグします。
- ["File"] から ["Add Games…"] を選択します。

5 ゲームを 3D モードでプレイするには、ゲーム アイコンをダブルクリックします。または、ゲームを選択して、["スタート"] をクリックします。

6 製品で 3D 機能を有効にし、3D メガネを掛けてゲームをプレイします。

- 3D メガネの使用法の詳細については、3D メガネのユーザー ガイドを参照してください。
- 3D ゲームのプレイ時に、3D 画面が表示されているのに 3D メガネが **オン** にならない場合は、3D ボタンを押して、**3D モード** 用の **フレーム シーケンス** が選択されていることを確認します。使用するグラフィック カードによって、3D ゲームのプレイ時に **フレーム シーケンス** が自動的に選択されない場合があります。

- PC システム要件および、"SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D)" の使用法の詳細については、オンライン ヘルプを参照してください。
- "SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D)" からではなく、デスクトップからゲームを起動した場合、ゲームを 3D でプレイすることはできません。
- 最小 PC システム要件は、3D ゲームによって異なります。詳細については、プレイする 3D ゲームのホーム ページまたはユーザー ガイドを参照してください。
- "SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D)" では、Macintosh または Linux オペレーティング システム ベースの PC はサポートしていません。
- 情報
  - "SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D)" の詳細については、DDD Co., Ltd. (www.tridef.com) へお問い合わせください。
  - 製品の詳細については、:Samsung Electronics へお問い合わせください。
- 3D 対応ゲームについては、www.tridef.com/syncmaster を参照してください。「SyncMaster 3D Game Launcher (TriDef 3D)」は、対応ゲームのリストに新しいゲームが追加されるたびにアッ

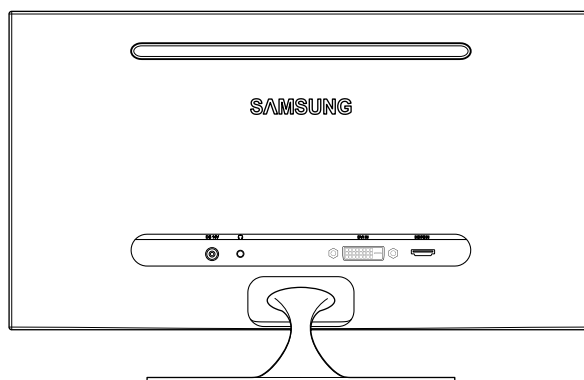
プデートされます。定期的に www.tridef.com/syncmaster を確認して、ソフトウェアをアップデートしてください。

2.5 3D ビデオ視聴時の注意

- 3D 効果の感じられ方は視聴者によって異なります。目の状態が通常想定される状態と大きく異なる場合、3D 効果がまったく感じられないことがあります。
- 蛍光灯または 3 波長ランプを照明に使用する環境で 3D ビデオを視聴する場合、画面に若干のちらつきが感じられることがあります。
- 近くで他の 3D 製品または電磁場を発生する機器（電子レンジまたは、2.4 Ghz バンド幅の周波数を使用するインターネット ルーターなどの機器）の電源がオンになっている場合、干渉のため、3D メガネが誤作動することがあります。3D メガネに予期しない動作が生じる場合に最善の対策は、他の電磁場を発生する機器または無線通信機器を移動することです。
- 視覚が敏感な方の場合、50 Hz で明るい画像の 3D ビデオを視聴すると、ちらつきを感じることがあります。
- モニターの電源をオンにした直後は、左右の 3D 画像の重なりが通常よりも大きくなることがあります。画質が最適化されるまで若干時間がかかることがあります。
- 一部の国では、周囲の明るさによって、3D メガネで強いちらつきが発生する場合があります。3D 画像の視聴時にちらつきを最小化するには、明かりを暗くするか、PC の周波数を 50Hz または 100Hz に変更します。

3 入力信号デバイスの接続と使用

3.1 接続の前に

3.1.1 接続前のチェックポイント

- 入力信号デバイスを接続する前に、各デバイスに付属するユーザーマニュアルをお読みください。

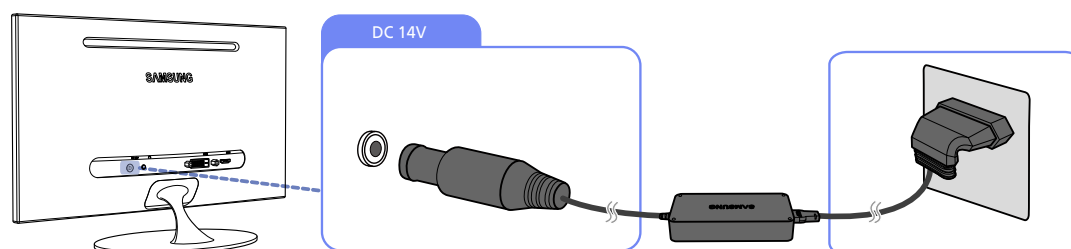
  入力信号デバイスのポートの位置および数は、デバイスによって異なる場合があります。

- すべての接続作業が完了するまで、電源ケーブルを接続しないでください。

  接続作業中に電源ケーブルを接続すると、製品を損傷する場合があります。

- 接続する製品の背面にあるポートのタイプを確認します。

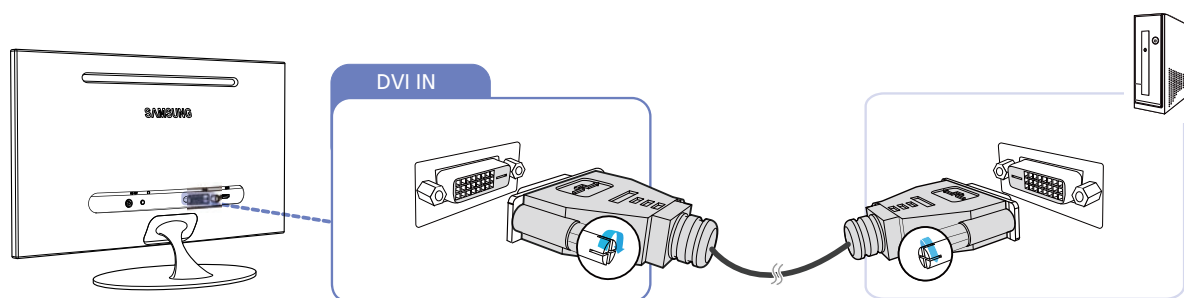
3.2 電源の接続

- 電源アダプタを製品背面の [DC 14V] に接続します。電源コードをアダプタとコンセントに接続します。(電源電圧は自動的に切り替わります)

3.3 PC の接続および使用

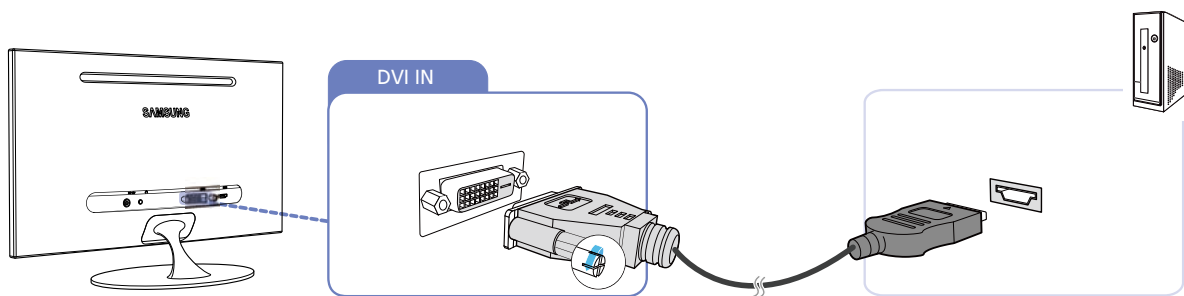
3.3.1 PC との接続

- 電源ケーブルは、他のケーブル類をすべて接続した後に接続してください。
  ソース機器は電源ケーブルを接続する前に接続してください。
- お使いの PC に適した接続方法を選んでください。

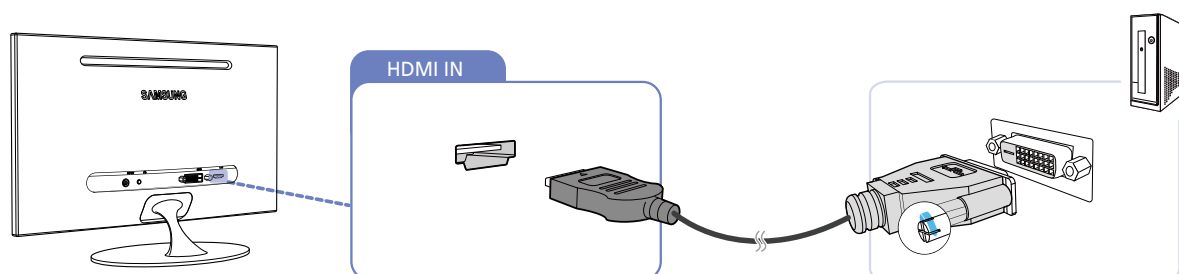
接続用部品は、製品によって異なる場合があります。

DVI ケーブルを使用して接続する

1 製品の背面にある DVI ポートと PC の DVI ポートを DVI ケーブルで接続します。
2 DC 電源アダプタを製品本体と電源ソケットに接続し、PC の電源スイッチをオンにします。

DVI ポートを経由で PC と製品を接続している場合、音声は使用できません。

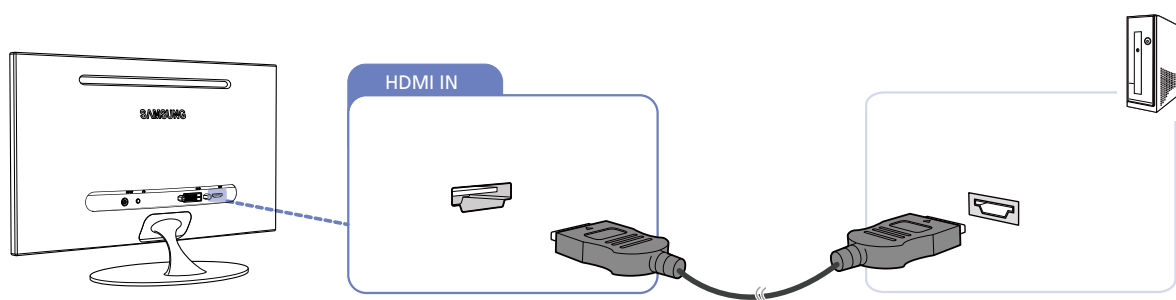
DVI-HDMI ケーブルを使用した接続

1 製品の背面にある DVI-HDMI ポートと PC の DVI ポートを DVI ケーブルで接続します。
2 DC 電源アダプタを製品本体と電源ソケットに接続し、PC の電源スイッチをオンにします。

DVI ポートを経由で PC と製品を接続している場合、音声は使用できません。

HDMI-DVI ケーブルを使用した接続

1 製品の背面にある HDMI ポートと PC の DVI ポートを HDMI-DVI ケーブルで接続します。

2 DC 電源アダプタを製品本体と電源ソケットに接続し、PC の電源スイッチをオンにします。

PC と製品本体を DVI-HDMI ポートで接続している場合、オーディオは使用できません。

HDMI ケーブルを使用した接続（デジタル方式）

1 製品の背面にある HDMI ポートと PC の HDMI ポートを HDMI ケーブルで接続します。

2 DC 電源アダプタを製品本体と電源ソケットに接続し、PC の電源スイッチをオンにします。

音声を聞くには、ヘッドフォンやスピーカーなどのオーディオ出力デバイスを[ ]に接続してください。

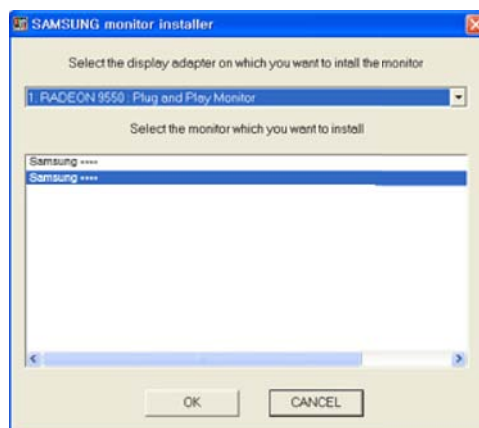
3.3.2 ドライバのインストール

- 適切なドライバをインストールすることで、製品の最適な解像度および周波数を設定することができます。
- インストール用のドライバは、製品に付属している CD に含まれています。
- 付属のファイルに問題がある場合は、Samsung のホームページ (http://www.samsung.com) からファイルをダウンロードしてください。

1 製品に付属するユーザーマニュアル CD を、CD-ROM ドライブに挿入します。

2 "Windows Driver"をクリックします。

3 画面上に表示される手順に従って、インストールを行います。

4 モデルの一覧からご使用のモデルを選択します。

5 [画面のプロパティ] に移動して、適切な解像度とリフレッシュ レートになっていることを確認します。

詳細は、Windows OS のマニュアルを参照してください。

3.3.3 PC を使用した解像度の変更

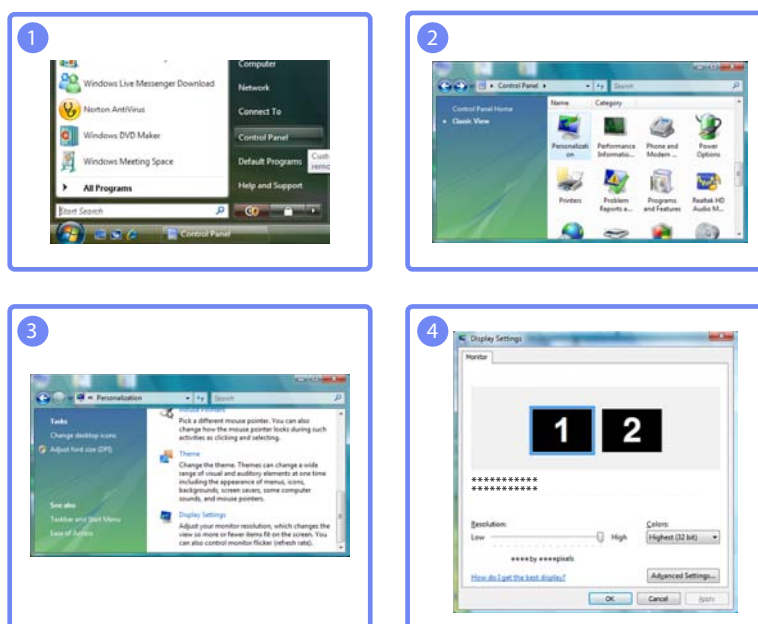
- PC のコントロール パネルで、解像度とリフレッシュ レートを調整して、最適な画質にします。
- 最適な解像度を選ばないと、TFT-LCD の画質が低下する場合があります。

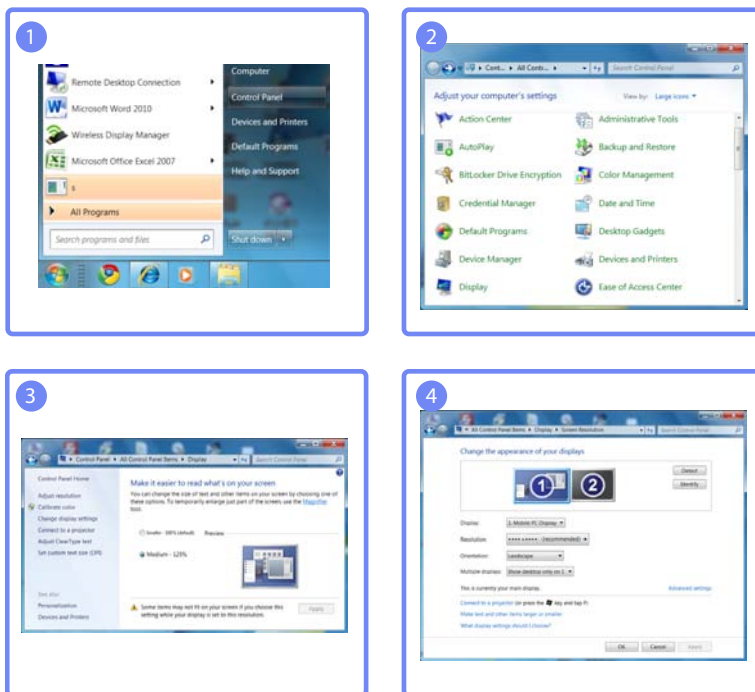
Windows XP での解像度の変更

コントロール パネル → **画面** → **設定**に移動して、解像度を変更します。

Windows Vista での解像度の変更

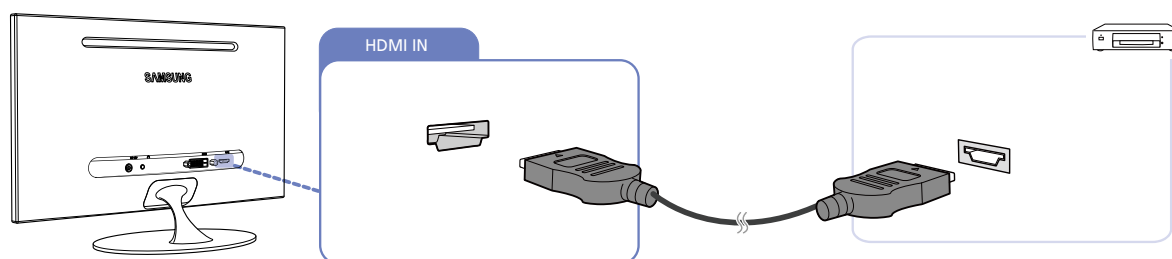
コントロール パネル → **個人設定** → **画面の設定**に移動して、解像度を変更します。

3 入力信号デバイスの接続と使用

Windows 7 での解像度の変更

コントロール パネル → **画面** → **画面の解像度**に移動して、解像度を変更します。

3.4 ビデオ機器との接続

- 電源ケーブルは、他のケーブル類をすべて接続した後に接続してください。
  ソース機器は電源ケーブルを接続する前に接続してください。
- この製品をビデオ装置と接続することができます。

接続用部品は、製品によって異なる場合があります。

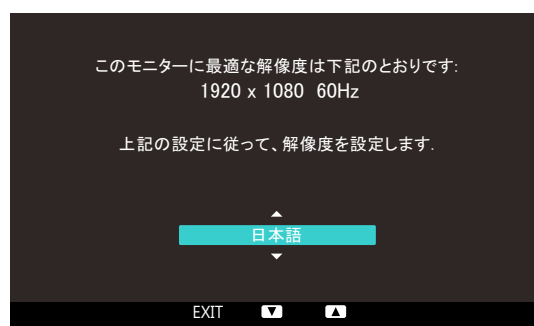
3.4.1 HDMI ケーブルを使用した接続

1 HDMI ケーブルを、製品本体とビデオ装置の HDMI ポートに接続します。

2 [□/⏎]を押して入力ソースを HDMI に変更します。

音声を聞くには、ヘッドフォンやスピーカーなどのオーディオ出力デバイスを[🎧]に接続してください。

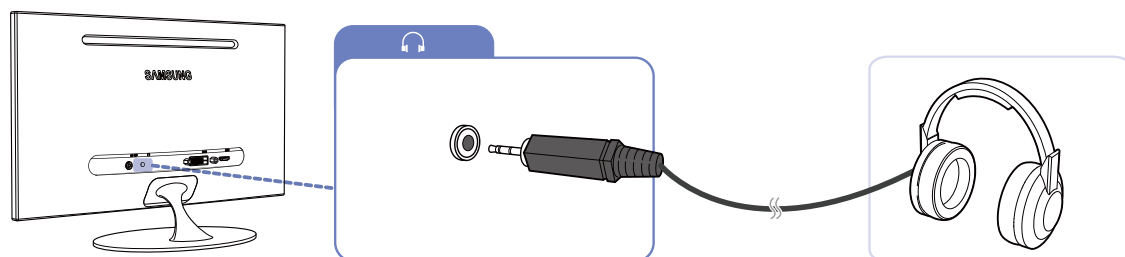
3.5 最適な解像度の設定

購入後に製品の電源を初めてオンにすると、最適な解像度設定についての通知メッセージが表示されます。

言語を選択し、解像度を最適な値に変更します。

1 [▲/▼]を押して該当する言語に移動し、[□/⏎]を押します。

2 通知メッセージを非表示にするには、[MENU]を押します。

- 最適な解像度が選択されていない場合には、電源を一度オフにしてから再度オンにした場合でも、このメッセージが一定期間、最大 3 回表示されます。
- 最適な解像度 (1920 x 1080) は、PC の**コントロール パネル**で選択することもできます。

3.6 ヘッドフォンの接続

- ヘッドフォンやスピーカーなどのオーディオ出力デバイスを製品の[🎧]に接続してください。

4 画面の設定

明るさや色温度などの画面設定を行います。

4.1 MAGIC

この機能では、好みに合わせて視角、明るさ、色合いを調整できます。

4.1.1 SAMSUNG MAGIC Angle

SAMSUNG MAGIC Angle を使用すると、好みの視角に応じて画質が最適となるよう設定できます。

それぞれの視角に適した表示モードを選択することによって、真正面から見たときと同程度の画質を維持することができます。

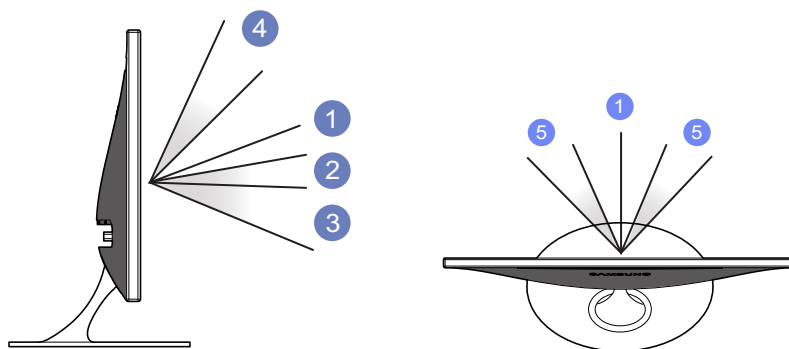
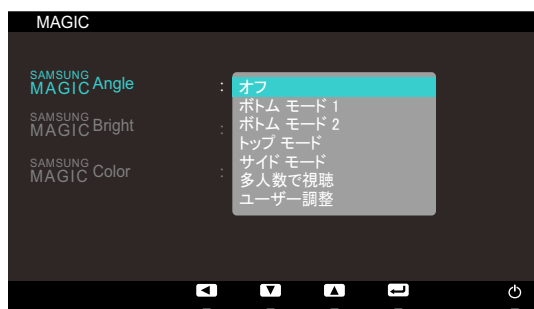
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Bright が **シネマ** モードまたは **ダイナミックコントラスト** モードのときは使用できません。
- このオプションは、SAMSUNG MAGIC Color が有効になっているときには使用できません。

SAMSUNG MAGIC Angle の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して **映像** に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して **MAGIC** に移動し、[□/⏎]を押します。

4 [▲/▼]を押して SAMSUNG MAGIC Angle に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- **オフ** ①:真正面から見るときに選択します。
- **ボトム モード 1** ②:少し下から見上げるときに選択します。

- ボトム モード 2 ③: ボトム モード 1 ②よりも下から見上げるときに選択します。
- トップ モード ④:上から見下ろすときに選択します。
- サイド モード ⑤:左右から見るときに選択します。
- 多人数で視聴: 複数名が同時に①, ④、⑤の位置から見るときに選択します。
- ユーザー調整: ユーザー調整を選択した場合は、デフォルトでは ボトム モード 1 が適用されます。

5 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

6 選択されたオプションが適用されます。

4.1.2 SAMSUNG MAGIC Bright

このメニューでは、製品を使用する環境に合わせて画質を最適化することができます。

- このオプションは、3D モード が有効になっているときには使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Angle が有効になっているときには使用できません。
- エコ セービング が オン に設定されているときには使用できません。
- SAMSUNG MAGIC Bright のサブオプションは、"PC/AV モード" の設定内容によって変わります。("7.4 PC/AV モード")
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Color が フル モードまたは インテリジェント モードのときは使用できません。

SAMSUNG MAGIC Bright の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 映像 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して MAGIC に移動し、[□/⏎]を押します。

4 [▲/▼]を押して SAMSUNG MAGIC Bright に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

PC モードの場合

- ユーザー調整: 必要に応じてコントラストと明るさをカスタマイズします。
- 標準: 文書の編集やインターネットの使用に適した画質を取得します。
- ゲーム: グラフィック効果や動的動作を多く使用したゲームに適した画質を取得します。

- シネマ: ビデオや DVD コンテンツに適した、TV と同じ明るさとシャープネスを取得します。
- ダイナミックコントラスト: コントラストを自動調整し、バランスの取れた明るさを取得します。

AV モードの場合

- ダイナミック: このモードは、周囲の光が明るいときに適しています。
- 標準: このモードは全般的に、どの環境にも適しています。
- 映画: このモードでは疲れ目が軽減されます。
- ユーザー調整: 必要に応じてコントラストと明るさをカスタマイズします。

5 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

6 選択されたオプションが適用されます。

4.1.3 SAMSUNG MAGIC Color

SAMSUNG MAGIC Color は、Samsung が独自に開発した新しい映像画質向上テクノロジーで、画質を低下させることなく色鮮やかな自然色を実現します。

- このオプションは、3D モード が有効になっているときには使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Angle が有効になっているときには使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Bright が シネマ または ダイナミックコントラスト モードに設定されているときには使用できません。

SAMSUNG MAGIC Color の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 映像 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して MAGIC に移動し、[□/⏎]を押します。

4 [▲/▼]を押して SAMSUNG MAGIC Color に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- **オフ**: SAMSUNG MAGIC Color を無効にします。
- **デモ**: 通常の画面モードと SAMSUNG MAGIC Color モードを比較できます。
- **フル**: 肌の色を含む、映像全体の画質をより鮮明にします。
- **インテリジェント**:肌の色以外の、映像全体の彩度を向上させます。

5 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

6 選択されたオプションが適用されます。

4.2 明るさ

画像の明るさを調整します。(範囲: 0~100)

値を大きくすると、画像が明るくなります。

このメニューは、SAMSUNG MAGIC Bright が **ダイナミックコントラスト** モードのときは使用できません。

4.2.1 明るさ の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して **映像** に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して **明るさ** に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して **明るさ** を調整します。

4.3 コントラスト

画像と背景のコントラストを調整します。(範囲: 0~100)

値を大きくすると、コントラストが高くなり、オブジェクトがよりはっきりとします。

- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Color が フル モードまたは インテリジェント モードのときは使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Bright が シネマ または ダイナミックコントラスト モードに設定されているときには使用できません。

4.3.1 コントラストの設定

1. OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。
2. [▲/▼]を押して 映像 に移動し、[□/⏎]を押します。
3. [▲/▼]を押して コントラスト に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4. [▲/▼]ボタンを使用して コントラスト を調整します。

4.4 シャープネス

画像の輪郭をより鮮明に、またはソフトに調整します。(範囲: 0~100)

値を大きくすると、画像の輪郭がより鮮明になります。

- このオプションは、3D モード が有効になっているときには使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Bright が シネマ モードまたは ダイナミックコントラスト モードのときは使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Color が フル モードまたは インテリジェント モードのときは使用できません。

4.4.1 シャープネス の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 映像 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して シャープネス に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して シャープネス を調整します。

4.5 応答時間

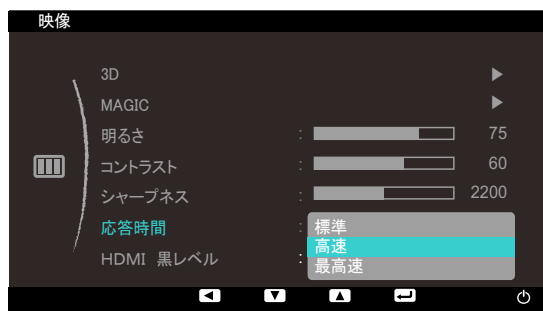
パネルの応答速度を加速させて、動画をより鮮明で自然に表示します。

- このオプションは、3D モード が有効になっているときには使用できません。
- 映画を見る場合以外は、応答時間 を標準 または 高速 に設定するのが最も効果的です。
- 使用できるモニターの機能はモデルによって異なることがあります。実際の製品を参照してください。

4.5.1 応答時間の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 映像 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して 応答時間 に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

4.6 HDMI 黒レベル

DVD プレイヤーまたはセットトップ ボックスが HDMI 経由で製品に接続されている場合、接続されているソース デバイスによっては、画質が劣化することがあります (コントラスト/カラー、黒レベルの劣化など)。そのような場合には、ＨＤＭＩ 黒レベルＨＤＭＩ　黒レベル を使用して画質を調整することができます。

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 映像 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して ＨＤＭＩ 黒レベルに移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- 標準: コントラスト比の劣化がない場合にこのモードを選択します。
- 低: コントラスト比が劣化する場合に黒レベルを下げ、白レベルを上げるには、このモードを選択します。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

ＨＤＭＩ 黒レベル は、ソース機器によっては対応していない場合があります。

5 色合いの設定

画面の色合いを調整します。このオプションは、SAMSUNG MAGIC Bright が シネマ または ダイナミッククコントラスト モードに設定されているときには使用できません。

5.1 赤

画像の赤色の値を調整します。(範囲: 0~100)

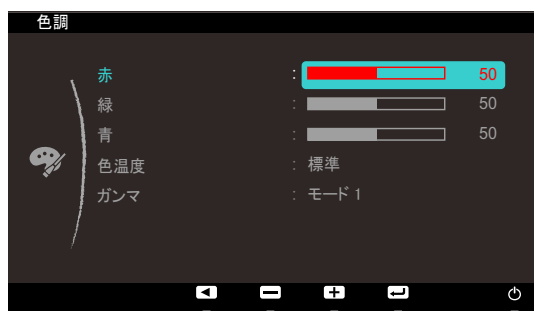
値が大きいほど、色強度は強くなります。

このオプションは、SAMSUNG MAGIC Color が フル または インテリジェント モードに設定されているときには使用できません。

5.1.1 赤の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 色調 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して 赤 に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して 赤 を調整します。

5.2 緑

画像の緑色の値を調整します。(範囲: 0~100)

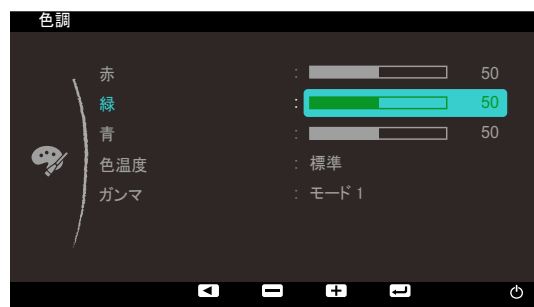
値が大きいほど、色強度は強くなります。

このオプションは、SAMSUNG MAGIC Color が フル または インテリジェント モードに設定されているときには使用できません。

5.2.1 緑の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 色調 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して 緑 に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して 緑 を調整します。

5.3 青

画像の青色の値を調整します。(範囲: 0~100)

値が大きいほど、色強度は強くなります。

このオプションは、SAMSUNG MAGIC Color が フル または インテリジェント モードに設定されているときには使用できません。

5.3.1 青の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 色調 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して 青 に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して 青 を調整します。

5.4 色温度

画像の色温度を調整します。

- このオプションは、3D モード が有効になっているときには使用できません。
- このオプションは、SAMSUNG MAGIC Angle が有効になっているときには使用できません。
- このメニューは、SAMSUNG MAGIC Color が フル モードまたは インテリジェント モードのときは使用できません。

5.4.1 [色温度] の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して 色調 に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して 色温度 に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

PC モードの場合

- 青色系 2:色温度を青色系 1よりも寒色に設定します。
- 青色系 1: 色温度を 標準 モードよりも寒色に設定します。
- 標準: 標準の色温度を表示します。
- 赤色系 1: 色温度を標準}モードよりも暖色に設定します。
- 赤色系 2:色温度を赤色系 1よりも暖色に設定します。
- ユーザー調整: 色温度をカスタマイズします。

AV モードの場合

- 青色系: 色温度を 標準 モードよりも寒色に設定します。

- **標準**: 標準の色温度を表示します。
- **赤色系**: 色温度を標準}モードよりも暖色に設定します。
- **ユーザー調整**: 色温度をカスタマイズします。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

5.5 ガンマ

映像の中間域の明るさ (ガンマ) を調整します。

このオプションは、SAMSUNG MAGIC Angle が有効になっているときには使用できません。

5.5.1 ガンマの設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して **色調** に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して **ガンマ** に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

6 画面のサイズとポジションの変更

6.1 サイズ

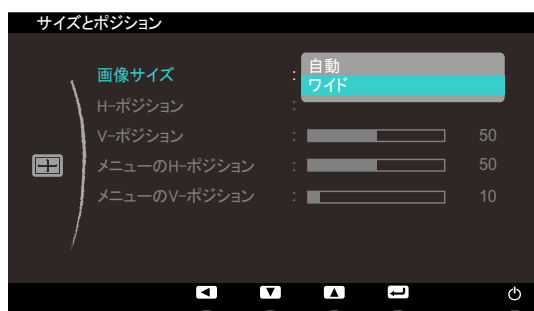
映像サイズを変更します。

このオプションは、3D モード が有効になっているときには使用できません。

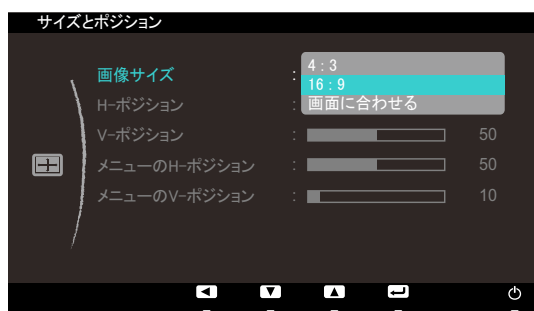
6.1.1 映像サイズを変更

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して サイズとポジション に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して 画像サイズ に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

PC モードの場合

- 自動:入力ソースの縦横比で画像を表示します。
- ワイド :入力ソースの縦横比と無関係に画像を全画面表示します。

AV モードの場合

- 4:3: 画像を 4:3 の縦横比で表示します。ビデオや標準放送に適しています。
- 16:9: 画像を 16:9 の縦横比で表示します。DVD コンテンツやワイド画面放送に適しています。
- 画面に合わせる: 画像を切断することなく本来の縦横比で表示します。

PC/AV モードの詳細については"7.4 PC/AV モード"を参照してください。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

6 画面のサイズとポジションの変更

6.2 Horizontal Position (水平位置)

画面を左右に動かします。

- サイズ が 画面に合わせる に設定されている時にのみ使用することができます。
- このオプションは、3D モード が有効になっているときには使用できません。

6.2.1 H-ポジション の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して サイズとポジション に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して H-ポジション に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して H-ポジション を調整します。

6.3 Vertical Position (垂直位置)

画面を上下に動かします。

- サイズ が 画面に合わせる に設定されている時にのみ使用することができます。
- このオプションは、3D モード が有効になっているときには使用できません。

6.3.1 V-ポジションの設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して サイズとポジション に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して V-ポジション に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して V-ポジション を調整します。

6.4 メニューのH-ポジション

メニューの位置を左右に動かします。

6.4.1 メニューのH-ポジションの設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して サイズとポジション に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して メニューのH-ポジション に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して メニューのH-ポジション を調整します。

6.5 メニューのV-ポジション

メニューの位置を上下に動かします。

6.5.1 メニューのV-ポジションの設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して **サイズとポジション** に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して **メニューのV-ポジション** に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]ボタンを使用して **メニューのV-ポジション** を調整します。

7 セットアップとリセット

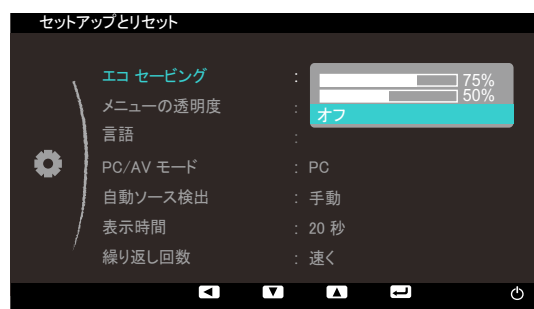
7.1 エコ セービング

製品の消費電力を調整してエネルギー消費を減らします。

エコ セービング 機能によって、モニター パネルで使用される電力を制御することにより、消費電力が削減されます。

このオプションは、**3D モード** が有効になっているときには使用できません。

エコ セービング の設定

1. OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。
2. [▲/▼]を押して **セットアップとリセット** に移動し、[□/⏎]を押します。
3. [▲/▼] ボタンを使用して ECO に移動し、[□/⏎] を押します。以下の画面が表示されます。

- **75%**: モニターの消費電力をデフォルト レベルの 75% に変更します。
- **50%**: モニターの消費電力をデフォルト レベルの 50% に変更します。
- **オフ**:**エコ セービング** 機能を無効にします。

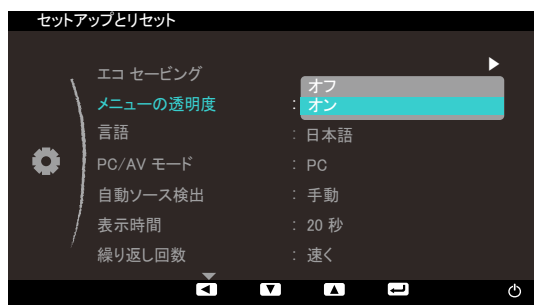
4. [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。
5. 選択されたオプションが適用されます。

7.2 メニューの背景透明度

メニュー ウィンドウの透明度を設定します:

7.2.1 メニューの透明度の変更

1. OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。
2. [▲/▼]を押して **セットアップとリセット** に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して**メニューの透明度**に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7.3 言語

メニューの言語を設定します。

- 言語設定への変更は、画面のメニュー表示のみに対して適用されます。
- ご使用の PC のその他の機能には適用されません。

7.3.1 言語 の変更

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。
次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して **セットアップとリセット** に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して **言語** に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

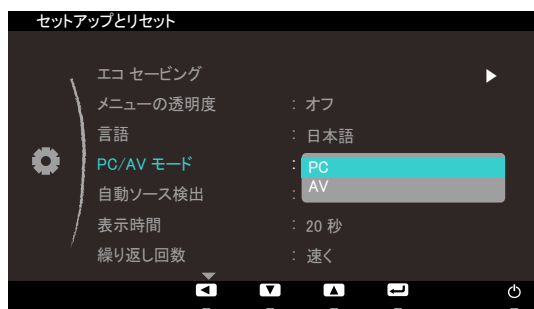
7.4 PC/AV モード

PC/AV モード を AV に設定します。映像サイズが拡大されます。このオプションは映画を視聴する場合に便利です。

7.4.1 PC/AV モードの設定

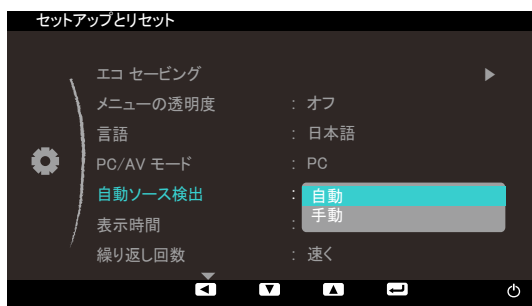
1. OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。
2. [▲/▼]を押して セットアップとリセット に移動し、[□/⏎]を押します。
3. [▲/▼]を押して PC/AV モード に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4. [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。
5. 選択されたオプションが適用されます。

7 セットアップとリセット

7.5 自動ソース検出

自動ソース検出 を有効化します。

7.5.1 自動ソース検出の設定

1. OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。
2. [▲/▼]を押して **セットアップとリセット** に移動し、[□/⏎]を押します。
3. [▲/▼]を押して **自動ソース検出** に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- **自動**: 入力ソースが自動認識されます。
- **手動**: 入力ソースを手動で選択します。

4. [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。
5. 選択されたオプションが適用されます。

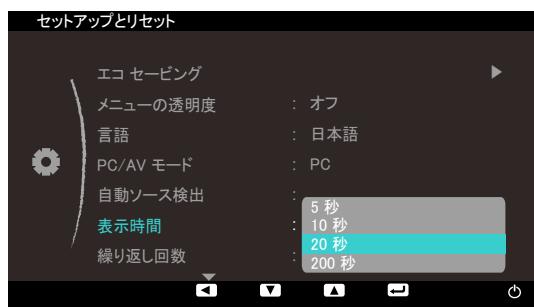
7.6 表示時間

オンスクリーン ディスプレイ (OSD) メニューを一定期間使用しなかった場合に自動的に消えるよう設定します。

表示時間 では、OSD メニューが消えるまでの時間を指定できます。

7.6.1 表示時間の設定

1. OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。
2. [▲/▼]を押して **セットアップとリセット** に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して 表示時間 に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

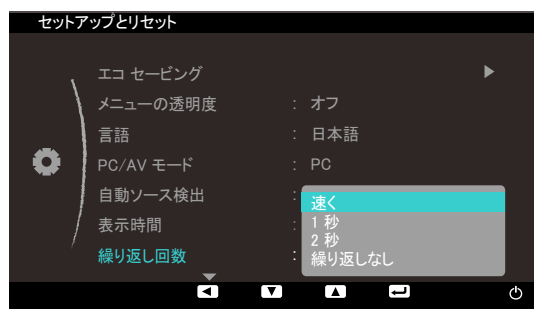
7.7 繰り返し回数

ボタンが押されたときの応答速度を制御します。

7.7.1 繰り返し回数の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して セットアップとリセット に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して 繰り返し回数 に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- 速く、1 秒または 2 秒を選択できます。繰り返しなしを選択した場合には、コマンドはボタンが押されたときに 1 回のみ反応します。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7 セットアップとリセット

7.8 カスタマイズキー

好みに合わせて カスタマイズキー を設定することにより、画面の設定をより便利に変更することができます。

7.8.1 カスタマイズキー の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して セットアップとリセット に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して カスタマイズキー に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- MAGIC に設定することができます, 画像サイズ.

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

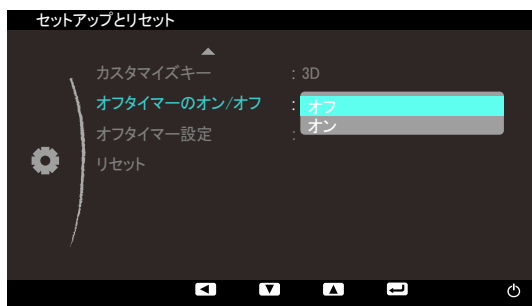
7.9 オフタイマーのオン/オフ

電源が自動的にオフになるオフ タイマーを、有効または無効にします。

7.9.1 オフタイマーのオン/オフの設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して セットアップとリセット に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押してオフタイマーのオン/オフ に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

- オフ: 電源を自動的にオフにしない場合はオフ タイマーをオフにします。
- オン: 電源を自動的にオフにする場合はオフ タイマーをオンにします。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。

5 選択されたオプションが適用されます。

7.10 オフタイマー設定

オフ タイマーは、1～23 時間の範囲内で設定できます。指定された時間に達すると自動的に電源がオフになります。

 このメニューは、オフタイマーのオン/オフ が オン に設定されている場合にのみ使用できます。

7.10.1 オフタイマー設定の設定

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して セットアップとリセット に移動し、[□/⏎]を押します。

3 [▲/▼]を押して オフタイマー設定 に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して オフタイマー設定 を行います。

7.11 リセット

製品に対するすべての設定を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。

7.11.1 設定の初期化(リセット)

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。
2 [▲/▼]を押して **セットアップとリセット** に移動し、[□/⏎]を押します。
3 [▲/▼]を押して **リセット** に移動し、[□/⏎]を押します。以下の画面が表示されます。

4 [▲/▼]を押して該当するオプションに移動し、[□/⏎]を押します。
5 選択されたオプションが適用されます。

8 インフォメーションメニューおよびその他

8.1 インフォメーション

現在の入力ソース、周波数および解像度を表示します。

8.1.1 インフォメーションの表示

1 OSDガイドを表示するには、製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次に、[MENU] を押すと対応するメニュー画面が表示されます。

2 [▲/▼]を押して インフォメーション に移動します。現在の入力ソース、周波数および解像度が表示されます。

8.2 起動画面での明るさの設定

OSDガイドの表示中に、[▲/☼] ボタンを押して 明るさ を調整します。

デジタル モードでのみ使用できます。

1 OSDガイドを表示するには、(メニュー画面が表示されていない状態で) 製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次いで、[▲/☼] を押します。以下の画面が表示されます。

2 [▲/▼]ボタンを使用して 明るさ を調整します。

8.3 起動画面での音量の設定

OSDガイドの表示中に、[▲/☼] ボタンを押して **音量** を調整します。

HDMI モードでのみ使用できます。

1 OSDガイドを表示するには、(メニュー画面が表示されていない状態で) 製品フロント部のいずれかのボタンを押します。次いで、[▲/☼] を押します。以下の画面が表示されます。

2 [▲/▼]ボタンを使用して **音量** を調整します。

9.1 Samsung カスタマー サービス センターにお問い合わせいただく前に行っていただきたいこと

9.1.1 製品のテスト

サムスンお客様相談ダイヤルにご連絡いただく前に、以下の手順で製品のテストを行ってください。問題が解決しない場合には、サムスンお客様相談ダイヤルにご連絡ください。

製品のテスト機能を使用して、製品が正常に動作しているかどうかを確認します。

製品と PC が正しく接続されているのに画面に何も表示されず、電源インジケーターが点滅する場合には、自己診断テストを実行します。

1. PC と製品の両方の電源をオフにします。
2. 製品からケーブルを外します。
3. 製品の電源をオンにします。
4. **信号ケーブルを確認してください** というメッセージが表示された場合には、製品は正常に動作しています。

   画面に何も映らないままのときには、PC システム、ビデオ コントローラおよびケーブルを確認します。

9.1.2 解像度と周波数の確認

サポートされている解像度を超えている場合 (″10.3 標準信号モード表″参照) には、**最適なモードではありません** というメッセージが少しの間表示されます

9.1.3 以下について確認します。

インストールの問題 (PC モード)	
画面がオンとオフを繰り返す。	製品と PC との間のケーブル接続を確認し、しっかりと接続されていることを確認します。(″3.3 PC の接続および使用″参照)。

画面の問題	
電源 LED が消灯している。画面がオンにならない。	電源コードが正しく接続されていることを確認します (″3.3 PC の接続および使用″参照)。
信号ケーブルを確認してください というメッセージが表示される。	製品にケーブルが正しく接続されていることを確認します。(″3.3 PC の接続および使用″参照)。
	電源がオンになっている製品に装置が接続されていることを確認します。

画面の問題	
″最適なモードではありません と表示される。	このメッセージは、グラフィック カードからの信号が製品の最大解像度または最大周波数を超えている場合に表示されます。
	標準信号モード表 (74 ページ) を参照し、製品性能に適した最大解像度および最大周波数に変更します。
画面の画像がゆがんで見える。	製品のケーブル接続を確認します (″3.3 PC の接続および使用″参照)。
画面がはっきりしない。画面がぼやけてみえる。	アクセサリ (ビデオの拡張ケーブルなど) を取り外して再度試してみます。
	解像度と周波数を推奨のレベルに設定します。(″10.1 一般情報″参照)。
画面が安定せず震えて見える。	PC の解像度および周波数が、製品が対応している解像度および周波数の範囲内で設定されていることを確認し、必要な場合には、このマニュアルの標準信号モード表 (74 ページ) および製品の インフォメーション メニューを参照して、設定を変更します。
画面の画像の左側に影やゴーストがある。	
画面が明るすぎる。画面が暗すぎる。	明るさ (46 ページ) と コントラスト (47 ページ) を調整します。
画面の色が正しくない。	色調 設定を変更します。(″ 色合いの設定″ 掲載ページ 50参照)。
画面の色に影があり、ゆがんで見える。	色調 設定を変更します。 (″ 色合いの設定″ 掲載ページ 50参照)。
白が正しく白色に見えない。	色調 設定を変更します。 (″ 色合いの設定″ 掲載ページ 50参照)。
画面に画像が表示されず、LED が 0.5～1 秒間隔で点滅する。	製品が省電力モードになっています。
	キーボードのキーを押すかマウスを動かすと、前の画面に戻ります。

音声の問題	
音声が出ない	オーディオ ケーブルの接続を確認するか、音量を調整します。
	音量をチェックします。
音量が小さすぎる。	音量を調整します。
	最大レベルにしても音量が小さい場合には、PC のサウンド カードまたはソフトウェア プログラムの音量を調整します。

入力信号装置おｎ問題	
PC の起動時にビープ音が鳴る。	PC の起動時にビープ音が鳴る場合は、PC の点検修理を行ってください。

9.2 Q & A

質問	回答
周波数の変更方法は?	グラフィック カードで周波数を設定します。 • Windows XP: **コントロール パネル** → **デスクトップの表示とテーマ** → **画面** → **設定** → **詳細設定** → **モニタ**を選択し、**モニタの設定**の**リフレッシュ レート**を調節します。 • Windows ME/2000: **コントロール パネル** → **画面** → **設定** → **詳細設定** → **モニタ**を選択し、**モニタの設定**の**リフレッシュ レート**を調節します。 • Windows Vista: **コントロール パネル** → **デスクトップのカスタマイズ** → **個人設定** → **画面の設定** → **詳細設定** → **モニタ**を選択し、**モニタの設定**の**リフレッシュ レート**を調節します。 • Windows 7 : **コントロール パネル** → **デスクトップの表示とテーマ** → **画面** → **画面の解像度** → **詳細設定** → **モニタ**を選択し、**モニタの設定**の**リフレッシュ レート**を調節します。

質問	回答
解像度の変更方法は?	• Windows XP: **コントロール パネル** → **デスクトップの表示とテーマ** → **画面** → **設定**で解像度を調整します。 • Windows ME/2000: **コントロール パネル** → **画面** → **設定** で解像度を調整します。 • Windows Vista: **コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **個人設定** → **画面の設定** で解像度を調整します。 • Windows 7 : **コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **画面** → **解像度の調整** で解像度を調整します。
省電力モードの設定方法は?	• Windows XP: **コントロール パネル** → **デスクトップの表示とテーマ** → **画面** → **スクリーン セーバーの設定** または PC の BIOS SETUP で省電力モードを設定します。 • Windows ME/2000: **コントロール パネル** → **画面** → **スクリーン セーバーの設定** または PC の BIOS SETUP で省電力モードを設定します。 • Windows Vista: **コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **個人設定** → **スクリーン セーバーの設定** または PC の BIOS SETUP で省電力モードを設定します。 • Windows 7 : **コントロール パネル** → **デスクトップと個人設定** → **個人設定** → **スクリーン セーバーの設定** または PC の BIOS SETUP で省電力モードを設定します。

調整の詳細については、お使いの PC またはグラフィック カードのユーザー マニュアルを参照してください。

10.1 一般情報

http://www.samsung.com/jp

モデル名		S23A700D
パネル	サイズ	23 インチ (58cm)
	表示範囲	509.76 mm (H) x 286.74 mm (V)
同期	水平周波数	30～140 KHz
	垂直周波数	DVI – 50 Hz, 60 Hz, 100 Hz, 120 Hz HDMI – 24 ~ 60 Hz
表示色		16.7 M Color (Hi-FRC)
解像度	最適解像度	(DVI) 1920 x 1080 @ 50, 1920 x 1080 @ 60, 1920 x 1080 @ 100, 1920 x 1080 @ 120 (HDMI) 1920 x 1080 @ 60, 480p, 720p, 1080i, 1080p
	最大解像度	1920 x 1080 @ 120
最大ピクセル クロック		297 MHz
電源		この製品は 100～240V を使用します。標準の電圧は国によって異なりますので、製品背面のラベルを参照してください。
信号コネクタ		HDMI, DVI
寸法 (W x H x D) / 重量		533.8 x 395.2 x 197.0 mm / 2.9 kg
環境条件	動作時	温度: 10～40 ˚C (50～104 ˚F) 湿度: 10～80 %、結露しないこと
	記録装置(梱包保存時)	温度: -20～45 ˚C (-4～140˚F) 湿度: 5～95 %、結露しないこと
プラグ & プレイ		このモニターは、プラグ & プレイ互換システムにインストールして使用することができます。モニターと PC システムとの双方向のデータ交換により、モニターの設定を最適化します。モニターのインストールは自動的に行われます。ただし、必要に応じてインストール設定をカスタマイズすることができます。
パネル ドット (ピクセル)		この製品の製造上の特質によって、LCD パネルに表示される映像の中に約 100 万個に 1 個の割合 (1ppm) でピクセルが通常よりも明るく、または暗く表示される場合があります。これは製品の性能に影響を与えるものではありません。

上記の仕様は、品質向上のために予告なく変更されることがあります。

VCCI – B

この装置は、クラスＢ 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

10.2 省電力

この製品の省電力機能は、製品が一定時間使用されていないときには画面をオフにして消費電力を小さくし、電源 LED の色を変更します。省電力モードでは電源はオフにはなりません。画面を再度オンにするには、キーボードのキーを押すかマウスを動かします。省電力モードは、製品が省電力機能のある PC に接続されているときにのみ機能します。

S23A700D

省電力	通常動作	省電力モード	電源オフ （電源ボタン）
電源インジケーター	オン	点滅	消灯
消費電力	39 W	0.5 W	0.5 W

- 表示される消費電力のレベルは、動作条件または設定が変更されたタイミングによって異なります。
- 消費電力を 0 ワットにするには、製品本体背面の電源スイッチをオフにするか電源コードを抜きます。長期間製品を使用しない場合は、必ず電源コードを抜いてください。電源スイッチを使用できない場合に電力消費を 0 にするには、電源ケーブルを抜きます。

10.3 標準信号モード表

この製品は、パネルの特性に応じて最適な画質を得るために、各画面サイズについて 1 種類の解像度のみ設定することができます。したがって、指定の解像度以外の解像度を設定すると、画質が低下する場合があります。これを避けるには、ご使用の製品の画面サイズ用の最適な解像度を選択することをお勧めします。

以下の標準信号モードに該当する信号が PC から送信される場合には、画面は自動的に調整されます。PC から送信される信号が標準の信号モードに含まれるものではない場合、電源 LED が点灯していても画面には何も表示されません。この場合には、グラフィック カードのユーザー マニュアルを参照して、以下の表に従って設定を変更してください。

DVI 標準 & 3D

	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)
通常	1920 x 1080 60 Hz	67.500	60.000	148.500	+ / +
	1920 x 1080 100 Hz	113.221	99.930	235.500	+ / –
	1920 x 1080 120 Hz	137.260	119.982	285.500	+ / –
3D	1920 x 1080 60 Hz, SBS(Half)	67.500	60.000	148.500	+ / +
	1920 x 1080 50 Hz, SBS(Half)	56.250	50.000	148.500	+ / +
	1920 x 1080 120 Hz, Frame Seq.	137.260	119.982	285.500	+ / –
	1920 x 1080 100 Hz, Frame Seq.	113.221	99.930	235.500	+ / –

HDMI 標準 & 3D

	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)
通常	1920 x 1080 60 Hz	67.500	60.000	148.500	+ / +
	640 x 480 60 Hz, 480p	31.470	59.940	25.180	− / −
	720 x 480 60 Hz, 480p	31.470	59.940	27.000	− / −
	720 x 576 50 Hz, 576p	31.250	50.000	27.000	− / −
	1280 x 720 50 Hz, 720p	37.500	50.000	74.250	+ / +
	1280 x 720 60 Hz, 720p	45.000	60.000	74.250	+ / +
	1920 x 1080 50 Hz, 1080i	28.130	50.000	74.250	+ / +
	1920 x 1080 60 Hz, 1080i	33.750	60.000	74.250	+ / +
	1920 x 1080 24 Hz, 1080p	27.000	24.000	74.250	+ / +
	1920 x 1080 50 Hz, 1080p	56.250	50.000	148.500	+ / +
	1920 x 1080 60 Hz, 1080p	67.500	60.000	148.500	+ / +

	解像度	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性 (H/V)
3D	1920 x 1080, 1080p 24 Hz, FramePacking	54.000	24.000	148.500	+ / +
	1280 x 720, 720p 50 Hz, FramePacking	75.000	50.000	148.500	+ / +
	1280 x 720, 720p 60 Hz, FramePacking	90.000	60.000	148.500	+ / +
	1920 x 1080, 1080i 50 Hz, SBS(Half)	28.130	50.000	74.250	+ / +
	1920 x 1080, 1080i 60 Hz, SBS(Half)	33.750	60.000	74.250	+ / +
	1920 x 1080, 1080p 50 Hz, SBS(Half)	56.250	50.000	148.500	+ / +
	1920 x 1080, 1080p 60 Hz, SBS(Half)	67.500	60.000	148.500	+ / +
	1280 x 720, 720p 50 Hz, TNB	37.500	50.000	74.250	+ / +
	1280 x 720, 720p 60 Hz, TNB	45.000	60.000	74.250	+ / +
	1920 x 1080, 1080p 24 Hz, TNB	27.000	24.000	74.250	+ / +

- 水平周波数

  1 本の線を画面の左から右にスキャンするのに必要な時間を水平サイクルと呼びます。水平サイクルの逆数を水平周波数と呼びます。水平周波数は kHz 単位で測定します。

- 垂直周波数

  1 秒間に数十回同じ映像を繰り返し表示することによって、自然な映像を表示できるようになります。この反復周波数を "垂直周波数" または "リフレッシュ レート" と呼び、Hz 単位で表示します。

お客様相談ダイヤル

東雲サービスセンター

0120-327-527

受付時間	平日（土日祭日を除く）9:00~17:00 ※
ホームページ	http://www.samsung.com/jp
住所	〒135-0062　東京都江東区東雲2-6-38
Fax	03-3527-5533

※ 予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

用語

OSD (オンスクリーン ディスプレイ)

オンスクリーン ディスプレイ (OSD) では、画面上の設定を行って、必要に応じて画質を最適化することができます。画面に表示されるメニューを使用して、画面の明るさや色合い、サイズなどのさまざまな設定を変更できます。

ガンマ

ガンマ メニューでは、画面の中間調を示すグレースケールを調整します。明るさを調整すると画面全体が明るくなりますが、ガンマを調整した場合は中間の明るさの部分だけが明るくなります。

グレースケール

スケールとは色の強度のことで、画面上の暗い部分から明るい部分への色の変化を表します。画面の明るさの変更は白と黒の変化で表現されますが、グレースケールは白と黒の中間色を指すため、ガンマ調整でグレースケールを変更すると、画面上の中間の明るさの部分が変化します。

走査速度

走査速度は「リフレッシュ レート」とも呼ばれ、画面の書き換え (リフレッシュ) 頻度を表します。画像のリフレッシュ時には画面データが送信されます。ただし、これを肉眼で確認することはできません。この画面を書き換える回数を走査速度と呼び、Hz 単位で表します。たとえば走査速度が 60Hz の場合は、1 秒間に 60 回画面の書き換えが行われます。画面の走査速度は、ご使用の PC およびモニターのグラフィック カードの性能によって異なります。

水平周波数

モニター画面に表示される文字や画像は、多数のドット (ピクセル) で構成されています。ピクセルは水平方向の線 (ライン) になるよう送信され、これらのラインが垂直に配列されて画像が形成されます。水平周波数は kHz 単位で測定され、1 秒間に水平方向のラインがモニター画面に送信され描画される回数を表します。たとえば水平周波数が 85 の場合は、画像を作り出す水平方向のラインが 1 秒間に 85,000 回送信されます。このとき、水平周波数は 85kHz と表されます。

垂直周波数

画像は、水平方向の多数のラインで構成されます。垂直周波数は Hz 単位で測定され、1 秒間に水平方向のラインによって描画される画像の数を表します。たとえば垂直周波数が 60 の場合は、1 秒間に画像が 60 回描画されます。垂直周波数は "リフレッシュ レート" とも呼ばれ、画面のちらつきに作用します。

解像度

解像度は、画面を形成している水平および垂直方向のピクセルの数で、ディスプレイの精細度を意味します。

高い解像度では、多くの情報を画面上に表示できるため、同時に複数の作業を実行する場合に適しています。

たとえば解像度が 1920 x 1080 の場合、水平方向のピクセル (水平周波数) は 1,920 個、垂直のライン (垂直解像度) は 1,080 本となります。

プラグ & プレイ

プラグ & プレイ機能では、モニターと PC 間で情報が自動的に交換され、最適なディスプレイ環境が構築されます。

モニターでは VESA DDC (国際規格) を使用してプラグ & プレイを実行しています。

索引

索引